



市議会報告

日本共産党

08年10月13日 第1061号
 【発行】
 日本共産党浦安市議団
 市役所内控え室(議会棟1階)
 ☎&FAX (350)1243

平和大好き
 憲法9条は
 世界の宝

市議会議員
 元木美奈子



東野 2-8-13
 ☎353-4730
 i_megumi@d8.
 dion.ne.jp

市議会議員
 井原めぐみ

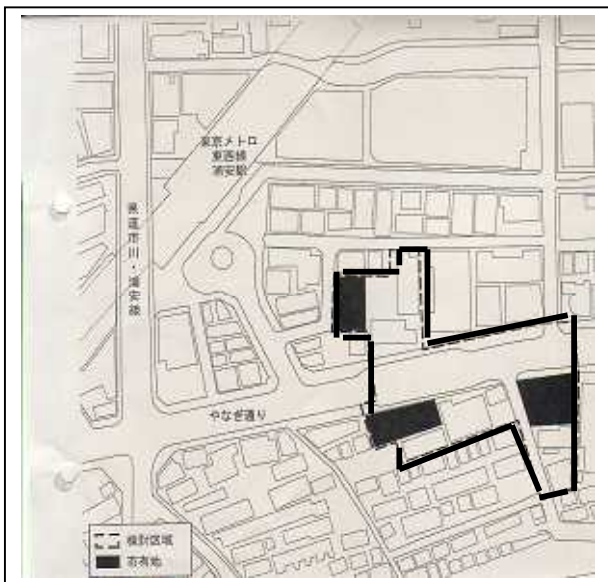


北栄 2-3-16-203
 ☎354-9269
 m5mise@jcom.
 home.ne.jp

市議会議員
 美勢 麻里

浦安駅周辺
 再整備

応募の住友不動産、すでに周辺を買いあさり



事業者公募に3社

市民は駅前広場のロータリーを広げてバスやタクシー、一般車の乗り降りを便利にすることやスクランブル交差点の渋滞解消を願っています。
 しかし、全体計画を示さず「できるところから着手する」この計画が真に市民の願いに答えたものとなるでしょうか。
 市は先月「民間事業者の

浦安駅周辺の開発計画が公表されてから2年が経過、実施に向けた動きが具体的に強まってきました。
 先週7日に開催された元町再整備特別委員会でも明らかになったことをお知らせします。

計画の概要

計画は、市有地(左表の黒い部分)と民有地を活用して、やなぎ通りに面して互いに向き合う形で2棟の高層建築物を建て、歩行者デッキで結ぶもの。ビル内に公共施設、医療・商業施設、駐輪場、住宅などを整備する計画。
 対象区域は約0.76ha。区域内の地権者は浦安市と6人の土地所有者。

- 株式会社 コスモスイニシア
 - 三菱地所株式会社
 - 住友不動産株式会社
- 能力の活用」という名目で「事業協力提案者」を募集しましたが、次の3社の登録があつたことを明らかにしました。この中から11月下旬までに選定予定です。

事業者提案で計画区域の拡大も

日本共産党の調査では、すでに「たかみビル」裏手の区域隣接の周辺住民には、住友不動産が宅地買収や新しくできるマンションなどへの移住などを働きかけ、用地取得で動いていることがあきらかになっていきます。「民間事業者の能力の活用」は、これらの周辺の土地所有者への働きかけや説得も含まれ、今後、事業者の提案によっては、計画区域の拡大もあることが判明しました。住民の願いに答えるとしながら、駅前に再開発ビルを建設する計画にはかなりません。

全国的に駅前再開発は破綻しています。市川駅南口再開発事業は、53億円の用地買収と130億円のツインビル建設費用など自治体負担が巨額です。事業者の採算を優先するため、ビルは当初計画の20階から37階へと高層化し、莫大な行政負担となりました。浦安市の場合も、公表した計画以上に規模が拡大し、財政負担が膨張することになりかねませんが、市は資金計画を提示しないまま強行しています。